

グッドキャリア企業アワード 2019 受賞企業における取組概要

■ 大賞（厚生労働大臣表彰）

大賞は、従業員の自律的なキャリア形成支援について特に他の模範となる取組を総合的かつ継続的に推進し、その成果が顕著である企業に贈られます。ここでは、主な取組内容を記載しています。

※五十音順

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

所在地：東京都千代田区 業種：情報サービス業 従業員数：4,462人

評価のポイント

従業員一人一人の能力や適性・意欲に応じた主体的・自律型のキャリア形成支援

- ◆個別面談を通じて、社員が直属の上司とキャリア・価値観・目指す姿について共有する「キャリア形成支援制度」を実施。
- ◆「ダイバーシティ・キャリア課」にキャリアコンサルタントを配置し、社員からの希望に応じて相談をできる体制を整えるとともに、新卒1年目、5年目全社員を対象としたキャリアフォロー面談の実施。
- ◆各種研修による職業能力開発機会の提供や資格取得奨励金制度のほか、スライドワーク、朝型勤務など社員のニーズに合った柔軟な働き方の導入による社員の自己啓発への支援。

SCSK株式会社

所在地：東京都江東区 業種：情報サービス業 従業員数：7,375人

評価のポイント

IT人材の専門性認定制度や多彩な研修の提供、社員の自己研鑽を促すきめ細かな支援

- ◆各職務分野で長期キャリアを描けるように専門性認定制度を設けるとともに、上司との面談を通じ今後のキャリアを開発するCDP（キャリアディベロップメントプラン）制度を整備。
- ◆i-Universityにより個々の社員の育成計画に基づき受講の必要な研修と社員自らの意思で受講できる研修など幅広いニーズに対応した約350種類の研修を提供。
- ◆社員の主体的な成長を促す機会として「コツ活」、「学び手当」や場所にとられない働き方「どこでもWORK」、副業・兼業制度「スマートワーク・プラス」など幅広い施策を整備。

■ イノベーション賞（厚生労働省人材統括官表彰）

イノベーション賞は、自社における重要課題に取り組むため、労働者の自律的なキャリア形成支援について、対象者、取組手法等を重点化し、今後のさらなるキャリア形成支援の展開が見込まれ、人材育成、ひいては企業経営上の具体の成果に結びつけるなど、特に他の模範となる取組を推進し、その成果が認められる企業に贈られます。ここでは、主な取組内容を記載しています。

※五十音順

コニカミノルタウイズユー株式会社

所在地：東京都八王子市 業種：管理、補助的経済活動を行う事業所 従業員数：145人

評価のポイント

多職種の経験や長期キャリアビジョンによる障害者の職業能力を最大限高めることを意識したキャリア支援

- ◆知的障がい者社員の能力の可能性を高めることを目的に、入社後3年間は1年毎のジョブローテーションによる多職種の経験や5年先のキャリア目標の設定と個別育成プログラムを導入。また、障がい者社員に対してはジョブローテーション後に障害者職業能力開発校でのキャリアアップ研修の実施、健常者社員に対しては障がい者支援のスキルアップのために関係資格の取得をサポート。さらに、「ジョブ・グレード」制により障がい者社員と健常者社員を同じ評価制度で評価。

三井住友海上火災保険株式会社

所在地：東京都千代田区 業種：損害保険業 従業員数：21,922人

評価ポイント

全社員のキャリアビジョンの作成や上司部下間でのキャリア対話を通じて自己実現を支援

- ◆全社員が「キャリアビジョンシート」を作成し、上司部下間での「キャリア対話」を必須化するとともに「キャリア対話」を効果的に実施するための支援ツールを作成。また、部下のキャリアビジョン実現のサポートを上司に求められる中核的なマネジメントとして各研修等で意識づけを徹底。キャリアビジョンを描く意義等について解説した動画や自己学習をサポートするポータルサイトの整備のほか、大学と連携した研修等を実施。

三菱ケミカル株式会社

所在地：東京都千代田区 業種：有機化学工業製品製造業 従業員数：18,087人

評価のポイント

全社員のキャリアデザイン面談を実施するなどグループ一丸でのキャリア形成支援

- ◆目標管理面談とは別にキャリアデザイン面談を上司・部下間で実施し、中長期的な視点での方向性や見直しを図る機会を付与。キャリアデザイン面談シート作成時に、ワンクリックで面談申込みができるようにするなどキャリア面談のハードルを下げる取り組みを実施。また、入社3年目社員への全員面談の実施による若年社員の定着支援や移動キャリアサポート室の運営によりキャリアについて考えることの少ない社員層にもキャリア相談の機会を付与。